



地方の未来

若者が
つくる

Z project

次世代の地方創生プロジェクト

MISSION

“若者に新たな地元を創る”

地元は、ひとつじゃなくていい。を首都圏の若者から当たり前にする。



2021年

2026年

22歳で創業、28歳で地域プロジェクトへ

— MEMBER

上田 武徳

TAKENORI UEDA



株式会社RIG-EL 代表取締役

北村 豪

TAKERU KITAMURA



株式会社RIG-EL 取締役

菅野 華奈

HARUNA KANNO



株式会社RIG-EL マネージャー
株式会社BELASIA 代表取締役

大爺 晴輝

HARUKI Ooya



株式会社GRAND QUEST
代表取締役

林 龍斗

RYUTO HAYASHI



株式会社RIG-EL 執行役員

MISSION

Z世代の扉を開く

VISION

全国200の遊び場で、
日本一のZ世代ネットワークを創る

会社名

株式会社RIG-EL（リグエル）

設立

2021年2月15日

所在地

東京都港区六本木2-2-2 イトーピア六本木2階

従業員数

28名（業務委託含む）

グループ

株式会社GrandQuest（福井県）
株式会社BELASIA（Z世代マーケティング女性企業）

— 事業内容

1

Z世代マーケティング事業

5年間で280プロジェクトを実施・成功へ



2

直ゼット採用

採用支援企業数200社以上



3

SNSコミュニティHARU-NARU

会員3000人・月流通案件平均20案件



4

夢は叶うと信じていますか。(スタートアップビッチイベント)

全国から累計200人以上の女性が参加＋参加企業数累計300社以上



— 5年間の歩み

クリエイティブと広告ノウハウを基盤に、Z世代と共創するマーケティングを推進。
豊かな戦略設計力と、リアルなZ世代感性を掛け合わせ、企業の未来を切り拓く施策を実現しています。

過去5年間の合計プロジェクト数

過去プロジェクト数

280 + α

累計プロジェクト数280件超、案件継続率88%以上。
戦略設計から実行まで一貫支援。幅広い業界で成果を重ねています。

※2021年～2026年1月実績

農業／製造業（衣料）／建設業／小売業／飲食業／宿泊業／金融業／不動産業／
情報通信業／医療／介護福祉業／美容業／フィットネス業 ..etc

弊社経由で動いたZ世代人数（採用・面談・問い合わせ）

Z世代人材獲得数

6000 + α

累計6000名超、年間1000名以上のZ世代人材ネットワーク。
企業とのタイアップ、起業支援、マッチング支援を幅広く展開。

※2021年～2026年1月実績

法人営業／商品企画／マーケティング／エンジニア／Webデザイナー／ライター／
教師／看護師／薬剤師／歯科衛生士／販売員／芸能関連 ..etc

Z世代が企画からクリエイティブ制作・運用・マーケティングまでワンストップで行うからZ世代に刺さる。

全国から、東京へ。

毎年、数万人の若者が東京に集まっている。

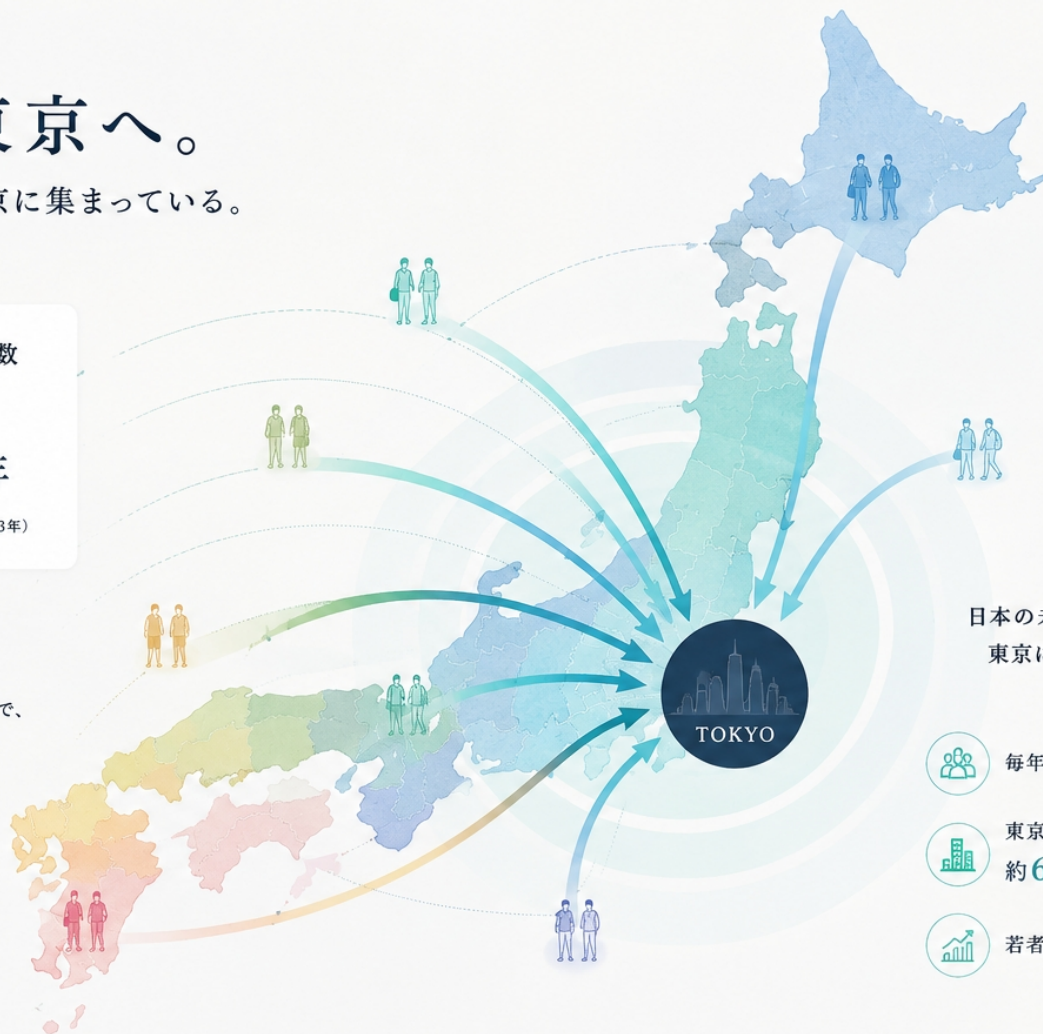
若者（15-29歳）の転入超過数

約 **9** 万人 / 年

（出典：総務省「住民基本台帳人口移動報告」2023年）

進学・就職をきっかけに、
多くの若者が東京へと流入しています。
地方には魅力的な仕事や挑戦の場がある一方で、
若者に届く接点や機会が不足しています。

Z-Projectは、地方と若者をつなぐ
“流通インフラ”をつくります。



日本の未来をつくる若者が、
東京に集中している。



毎年約9万人の若者が流入



東京圏の転入超過数
約65,000人/年



若者の集中が、地域格差を拡大

若者の熱量・スキル・アイデアを、地域の未来へ。
Z-Projectは、地方×若者の流通インフラとして、新しい循環を生み出します。

▶ Z-Projectでは、年間1万人の若者を地方と繋ぐ

“地方×若者の流通インフラ”

『私たちの未来に日本を残す』

私たちだからできると確信した新たな人流通のインフラ作り

日本には魅力的な地域や企業が数多く存在する一方で、その魅力が若者に届いていないという課題があります。
一方で、若者たちは地方での挑戦や新しい働き方、地域との関わりに興味を持ちながらも、そのきっかけや接点を持っていません。

Z-Projectは、そんな両者をつなぐ「地方×若者の流通インフラ」です。

私たちは単なる求人紹介サービスではありません。

地方で生まれる仕事やプロジェクト、挑戦機会を若者へ届け、若者の熱量・スキル・アイデアを地域へ循環させる仕組みをつくります。

その結果、

- ・地域は若者との接点を持てる
- ・若者は新しい挑戦機会を得られる
- ・関係人口が増える
- ・将来的な移住・就職につながる
- ・地域経済が活性化する

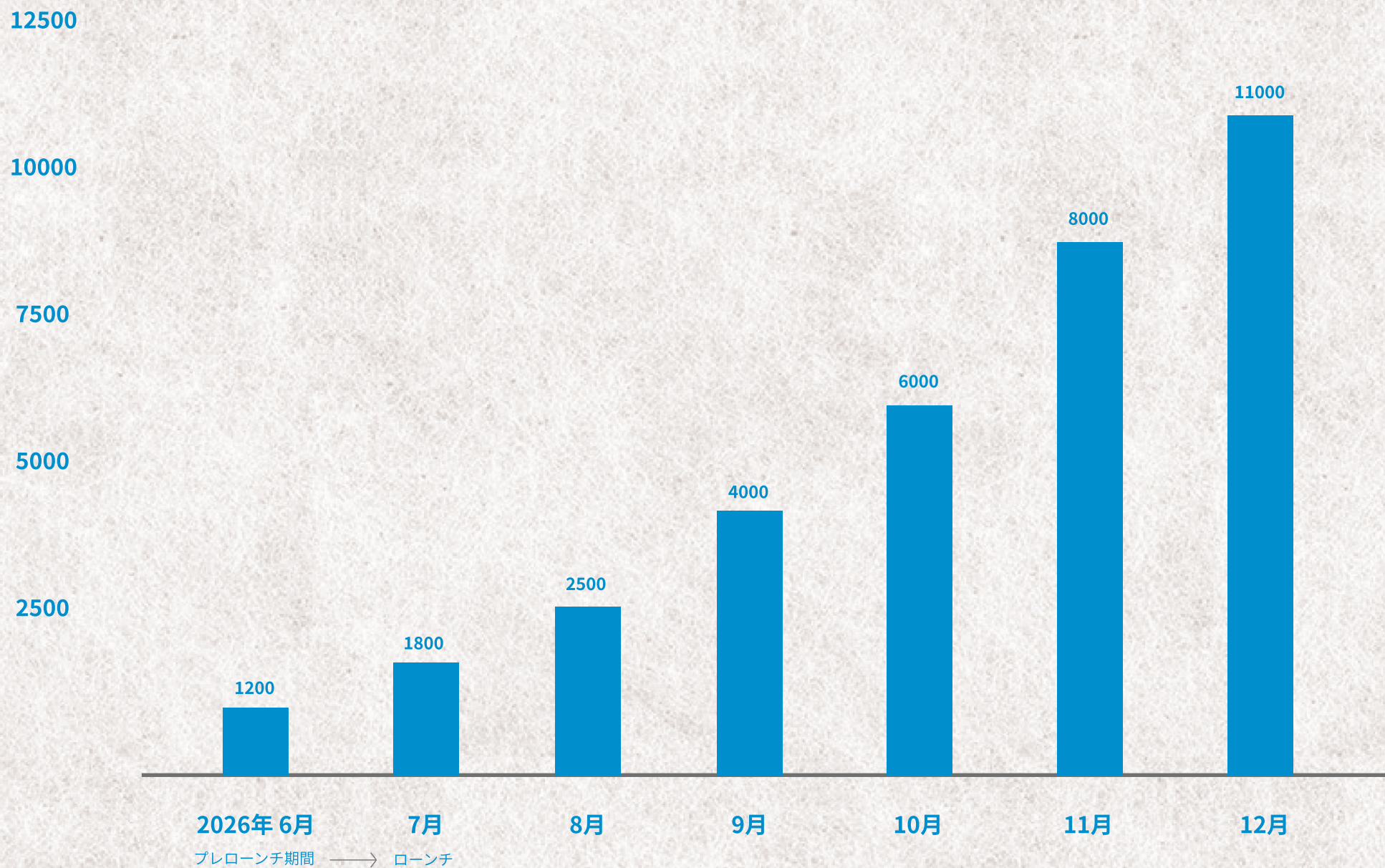
という好循環を生み出します。

Z-Projectは、人材を紹介する会社ではなく、若者と地域の可能性を循環させる社会インフラを目指しています。

— ユーザー数 (2026年度予想)

※2028年 10万人ユーザー

※首都圏のZ世代のみ
1996-2012年



Z-Projectを、

首都圏のZ世代の移住・関係人口を増加させる目的で、利用可能です。

Z世代：14~29歳（2026年現在）

<関係人口>

ふるさと住民制度

イベント集客・立案

広告

→ 若者を動かすにはまず興味を持ってもらうことから。
（興味付け→アクション→巻き込み）

<2026年度>

20自治体との実証実験を予定

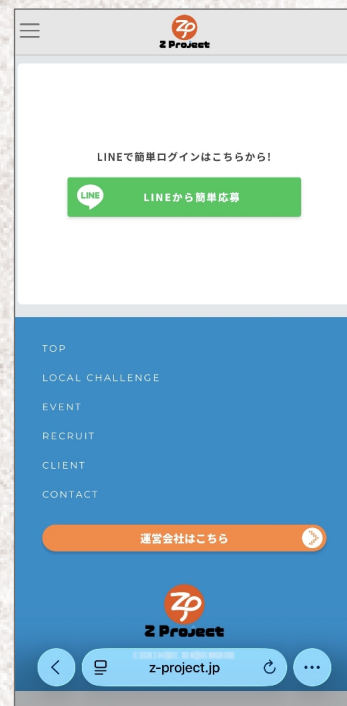
→ 別途ご案内可能



— 自治体取り組み



企画立ち上げ・募集



LINE登録（ユーザー管理）



情報収集（自由設定可能）



映像/広告（興味付け）

Z世代に対して、**地方を知るきっかけ作りから興味付け、実際に集まったリストを有効活用可能**（別途面談）

- ※ 仕事紹介
- ※ 移住案内
- ※ ふるさと住民登録案内

